

障がいのある方の雇用に取り組む

社会福祉法人利生会(亀岡市)

「京都はあとふる企業」です

◆主な事業内容：介護老人福祉施設など

障がいのある方が従事している仕事
清掃、利用者支援など



【障がい者雇用の経緯】

20年位前に雇用した方がたまたま障がいのある方でした。それ以降、ハローワークや就労移行事業所の実習受入を通して雇用しています。15年勤続の方もおられます。

【障がい者受入の工夫】

- ・誰でもが働きやすく安心して働けるやさしい職場とは何かを職員全員が共有し、その環境づくりを進めています。障がい者雇用は、その中での重要な事柄と考えています。
- ・本人の能力を引き出すために、業務内容は本人と相談して決めています。勤務時間も公共交通機関の時刻に合わせて設定しています。
- ・業務の手順書は文字数を少なくし、写真を多用し、見てすぐに分かるようにしています。
- ・同じ職員が継続的に丁寧に指導することで、業務内容が一定し、本人も落ち着いて取り組めるようになりました。業務の内容・手順をしっかりと理解できると、一人で作業できるようになります。
- ・本人の特性を理解することにより、適材適所も見つかります。障害のある方が安心して勤務できる環境づくりが可能であることを広く社会に発信していきたいと考えています。

【障がいのある方に聞きました】

- ・求人票をみて働いてみたいと思いました。色々なことを経験できると思いました。
- ・利用者からの清掃の依頼に困惑しましたが、身近な職員にサポートしてもらいました。
- ・分からない時は、先輩職員に確認しています。
- ・利用者からの「ありがとう」が嬉しく励みになります。
- ・今まで以上に、丁寧に業務を行い、喜んでいただくことが目標です。

【職員に聞きました】

- ・皆さん、業務にひたむきにコツコツと取り組んでおられる。きちんと挨拶も出来、他の職員との交流も楽しんでおられます。

